

生活保護受給者の生活実態調査(2013.5.9記者会見資料 別紙資料①)

一日の食事の工夫

世帯構成 本人年齢

	世帯構成	本人年齢
1 スーパーの見切り品、特売品、レトルト食品、干物、缶詰、乾物中心です。米は特売品で麦で量を増やして食べる。	単身-男	40歳代
2 食品が無くなるまで買わない。半額シールがついているものを買う。お肉やパンは安い時に買って冷凍しておく。日持ちするものを買う。たくさん作って長い間食べる。	本人と妹	60歳代後半
3 1日1回にしている。・まとめてつくって冷凍保存している。	単身-男	40歳代
4 1回分を作るには費用がかかるので、少し多めに作って数日~1カ月かけて食べる。(おでん)	単身-男	80歳代
5 安い時間帯にスーパーに行き値引き商品を買う様にしている。	単身-男	70歳代
6 スーパーの安売りをまとめ買いする。まとめて調理し、冷凍しておき、少しずつ利用する。	夫婦のみ	60歳代後半
7 月に1度、業務スーパーで冷凍食品(肉や魚を中心)を大量に買ってくる。(その方がスーパーで買うより安い)	夫婦のみ	60歳代後半
8 購入したお弁当のおかずを2回に分けて食べる。	単身-女	70歳代
9 2日で2食のゴハン。梅干し等でしのぐ。	単身-女	80歳代
10 5~6回にわけて、ビスケットやクラッカーなど安くたくさん入っている物にする。	本人と未成年子	40歳代
11 食事費を1日分の目安を決めてる。	本人と成年子	40歳代
12 野菜とる。(大家さんが色々持ってきてくれる。)・大麦若葉の青汁。・牛乳とる。・コンビニ弁当などが多いので、青汁や牛乳で補助的に栄養をとるようにしている。	単身-男	60歳代後半
13 庭先の畑の1部を大家が貸してくれて野菜を育てて、食している。・食費をおさえるためつくりおきをする。	夫婦のみ	60歳代後半
14 同じアパートの大家と一緒に食事をして分けあっている。	単身-男	60歳代後半
15 自分で料理。野菜を友人からもらっている。	単身-男	70歳代
16 野菜とかは近所の人にゆずってもらっている。缶詰を買う。	夫婦のみ	70歳代
17 米は作ってもらって、配当でもらえる分でまかない、たりないものは購入する。	本人と母	50歳代
18 知り合いに食事分けてもらっている。	単身-男	70歳代
19 友人が店をしていて、弁当やパンなどもらう。	単身-女	70歳代
20 知人の喫茶店に行き、作って食べさせてもらっている。	単身-男	60歳代後半
21 娘さんが送ってくれる野菜を無駄なく使う。外食せず家で作る。肉や野菜、カルシウムが摂れるようにしている。	単身-女	80歳代
22 娘からの寄付有。	夫婦のみ	60歳代後半
23 妹が調理師だったこともあり、副食を作りすぎた際、もらって帰ってる。野菜中心に作ってくれているのでDMの自分としては助かっている。なるべく頂き物で食べている。	単身-女	70歳代
24 カロリーの高い物を摂り、腹持ち良くしている。	本人と成年子	70歳代
25 インスタント食品中心。	単身-男	60歳代後半
26 火が使えないので、お弁当やお惣菜になってしまう。野菜不足になるが、割高になるので買わない。	単身-女	60歳代前半
27 妻は1日1食、夫は高齢なので、3食食べさせている。2人が3食食べるとやっていけない。野原につくしを採りに行く。海にわかめをとりに行った。干して食べる。食費をきりつめるため。	夫婦のみ	60歳代前半
28 野菜は買えない。この2月ぐらい野菜を買っていない。「うどん、とうふ、玉子、インスタントラーメン、米」ぐらいしか買っていない。牛乳も高くて買えない。	単身-男	50歳代
29 子供達が食べ盛りなので量を多めに作る。	夫婦と未成年子	40歳代
30 これ以上病気悪くならないよう、三度の食事はきちんととっている。	夫婦のみ	60歳代前半
31 健康の為、1日3回とるようにしている(薬をのむ為)安い食材を買うようにしている。	単身-女	70歳代
32 とにかくめんどう。工夫はしていない。	単身-男	60歳代前半
33 考えごとばかりで食欲もない。	夫婦のみ	70歳代
34 今まで自炊していたが体力的に不安がある。	単身-男	70歳代
35 台所に立っておれないので、食事は作れないから外食が多い。	単身-男	50歳代

生活保護受給者の生活実態調査(2013.5.9記者会見資料 別紙資料②)

支出を抑える工夫-生活全般

世帯構成 本人年齢

	世帯構成	本人年齢
1 備え付けのパネルヒーターは灯油を使うので、ポータブルストーブを使い、日中は陽当たりがいいので消している。・夜は電気を点けず、テレビの電気だけで過ごし、20時には寝ている。・被服は去年夫のスボン2本のみ購入。・散髪行ったことない。妻が自分と夫の散髪をする。・ボイラーのお湯は灯油かかる。都市ガスは安いので、ガスでやかんのお湯を沸かし、桶にとって茶碗を洗う。沸かしたお湯で洗髪もする。	夫婦のみ	70歳代
2 外出時は家中のすべてのコンセントを抜く。お湯を使う時以外は給湯スイッチを入れない。むやみにTVはつけない(こまめに消す)。	単身-男	30歳代
3 食事を削る。トイレは2〜3回に1回しか流さない。服やくつは着れなくなったら買う。	単身-女	60歳代後半
4 電話はかけない。電気はつけない。夕方6時にはねる。買い物は1/wのみ。	単身-女	80歳代
5 電気も一部屋のみつけて居場所を一ヶ所にする。・灯油、夜間(21〜6)はたかない。	夫婦のみ	80歳代
6 ・こたつは弱にする。エアコンは使用しない・外出を控える・水をスーパーからもらってくる。	本人と成年子	70歳代
7 灯油を使わない様に外出することを増やしている。安い時に買い溜めをする。安い店へ買い物へ行く。	単身-女	60歳代後半
8 電話は携帯1台のみ。入浴は、3日に1回。食事は1日2食。洗濯物は、夫のものと一緒に2週間に1回のみ。トイレは、2回に1回流す。日中は出掛けるようにして、石油ストーブの利用を控える。	夫婦のみ	60歳代後半
9 電気代がかかるので家にいないようにしている。電話は控えメール。ファンヒーターは真冬でも夜のみ使用。布団に入って寝ている。電気を使わないようにしている。	夫婦のみ	60歳代前半
10 電気はすぐ消す。ガスは元栓からしめる。サララップは洗って3回は使う。服も買わないようにしている。食品もきりつめる。友人との食事(外食)はできるだけ削る。スーパーのビニール袋をラップがわりに使う為にたくさんもらう。旅行も行けない。	単身-女	80歳代
11 ・保護費が入ってから、支出項目毎に割り当てをして支払うようにしている。・食費もつっておくが、足りなくなったら食費から削るしかない。・家にいるよりも外で(病院で)過ごすことで光熱費がかからないようにしている。・スーパーに遅めに行って特売品を購入するようにしている。	単身-男	50歳代
12 居住地は小さいスーパーがあるだけで、病院への受診や衣類や家電など欲しいものがある時は交通費を掛けて隣の市まで行かなくてはならない。趣味などもあるが、やりたくても近くにできる環境が無く、お金がかかってしまうため、外出することを控えて自宅でこもりがちになっている。	単身-男	50歳代
13 衣類はほとんど買わない。・買い物に行くと食品や衣類など色々とほしくなるのであまり行かないようにしている。・お風呂の水は1か月位追炊で使っている。	単身-女	60歳代前半
14 交際費:まったく義を欠くわけではないが、親せきの冠婚葬祭を抑えている。来てもらっているが、こちらからなかなか行けない。	夫婦と成年子	60歳代後半
15 食費を切り詰める事を心がけています。光熱費を切り詰めています。冠婚葬祭に出ない。	単身-男	40歳代
16 親戚の冠婚葬祭も断っている。夫のタバコ代以外は娯楽費は使わない。町内会費も免除してもらっている。内縁の妻は数年被服の購入を控えている。毎月受診するように言われているが3か月に1回にしてもらい、交通費を節約している。	夫婦のみ	60歳代後半
17 「切り詰めています」と、思われるような生活はしたくない。そう見えないようにと、思っている。夫の葬儀の時は、夫側の親戚もあり、気がついた。	単身-女	70歳代
18 近所づきあい、友人知人と遊びに行くことなど、ためらわれる。経費もだが自分の身なりのことも意識してしまい、出ていけない。	単身-女	60歳代前半
19 通院を抑制。歯の調子も悪いが、お金を考えると行けない。	本人と成年子	90歳代
20 補聴器を購入したく、食事をひかえていた事がある。	本人と成年子	80歳代
21 余計な買い物はしない。食べる物も最低必要な物のみ購入。	単身-女	70歳代
22 抑えるものはない。今が限界。	夫婦のみ	60歳代前半
23 外へ出ないで家の中でじっとしていると金は減らない。	単身-男	50歳代
24 これ以上、切り詰めようがない。	単身-男	70歳代
25 食費を切りつめる以外に節約の方法はない。	単身-男	60歳代後半
26 光熱費一切かからない様にしている。	単身-男	70歳代
27 電気代をきりつめている(月々5〜600円?)テレビ・冷蔵庫・洗濯機がない。	単身-男	60歳代後半
28 衣類を買わないが、食べるものをけずる以外にない。	単身-男	60歳代前半
29 ボランティア活動をしなくなった。勉強しない。(通信教育、本etc)	単身-男	40歳代
30 衣料、食料も知人から頂く物で多くをまかなう。	単身-男	80歳代
31 知人・友人からのさしいれが多い。	単身-女	70歳代
32 服ももらい物ですぐす。年金入る月に友人にお金をかえす。	単身-女	70歳代
33 服など以前母にもらったものをずっときている。・母親(妻)が大阪にいるが、旅費もかかるので、会いに行かずにいる。電話で様子を聞く時も電話代がかかるので「元気が?」「食べてるか?」と短く聞いている。・受診の時、帰りのタクシー代を無駄にしないため同じ日に夫婦で診察するようにしている。	夫婦のみ	70歳代
34 頂き物、ある物で間に合わせる。食費以外にはお金を使わない。	単身-男	60歳代前半
35 食材はあまり買わない。衣類は兄から送ってもらう。移動も自転車。	単身-男	60歳代前半
36 長男が食べ盛りなので、必要な量を確保しなければならず、いつも値引きの食品しか買わない。・食費や長男の必要経費はなかなか削減できないので、光熱費や夫婦の費用(特に夫は衣類はしばらく未購入・移動は徒歩中心・散髪は自前等)を切り詰めているが限界。・17歳の長男(定時制高校)に一番お金がかかる。今年夏に修学旅行の経費・小遣等を積み立てている。また体格が大きいので(120kg)被服費が余計にかかる。しかし楽しく(不登校の既往あり)学校生活をすごさせたいので、できるだけことをしたい。	夫婦と未成年子	60歳代前半
37 食材はムダなく使う(皮まで)・子供いない時は暖房控えて厚着する。・保育料は免除。	本人と未成年子4人	30歳代
38 子どもには衣類をがまんしてもらう。→友達とカラオケ、外食をしたいが制限している。交友関係をガマンしてもらっている。	本人と未成年子1人	40歳代
39 電機をこまめに切る。・食費、安いのを買う。・灯油-寒い時だけ。・子供優先な生活。・洋服はあまり買わない。もらう。子どもは、習いごと、塾にいけなない。	本人と未成年子2人	30歳代
40 電気、灯油、食費などを切り詰めている。くず野菜などお金のかからないもので食事をするようにしている。子どもの生活は優先にしている。	本人と未成年子2人	40歳代

生活保護受給者の生活実態調査(2013.5.9記者会見資料 別紙資料③)

今回の生活保護基準引き下げについての意見

1	好きで生活保護をうけているわけではない。・働きたくてもできないののではない。・笑いたければ笑いなさい。・小5年から仕事をしてきた。もう働きたくない。つらい。
2	ひどいと思う。人間として扱ってもらえていない。働きたくても働けない人もいる。
3	自分自身でなんとかなのであればやっている。病気障害を持って働けない者への更なる生活水準をさげろということがゆるせない。
4	やむを得ない。ただ働きたくても働けない人はどうするの？働けるなら働きたいけど、今は病気があるから探せない。「病気があっても仕事あるし、できる」とよく言われるが、それは元々仕事のある人の場合。一旦失業したら、仕事はない。
5	今の生活も苦しい事が多い。これからどうやって生活すれば良いか不安で仕方ない。(冬期は特に辛い。)仕事もできる状況ではなく、家族にも頼れない苦しさがあるのを分かかってほしい。
6	健常者でさえ、働いていないのに障害者に就労を求めても難しい。仮に働けても待遇面での差別が生じるので弱い立場の者を守る法律を確立させて欲しい。
7	もう少し国民全体の給与をあげて欲しい。・働く場所を作って欲しい。
8	慢性の病気で、通院するのが精一杯で仕事をするのは無理だといわれている。自分でも無理だと思うが、保護課の人に「なんで働けないのか？」といわれたときはショックだった。
9	70歳を過ぎているが、健康が万全で、仕事があれば今でも働く。けてはいたくはない。言葉にしたり、行動したりすることができない弱い立場にいる者をいじめるのはやめてほしい。
10	今でもこんな状況だから—これ以上悪くなってもあまり変わらないかな。悪い状況にも慣れすぎてしまった。すべてにあきらめています。
11	しょうがないと思う。保護をもらっている後ろめたさもあるし、それ以上は望まない。
12	国が決めたことなので、従わなければ—と思うが月々の生活は苦しい。
13	「ちょっときついけど、私は独身なので…家族を持っている方は老人、子どもにとっては大変なことやと思います」「余欲はないです。本当はこれ以上、減らして欲しくない。」
14	同じ働いていても長く働いていても少ない。短い時間でワーキングプア。・安定雇用を実現して保護を少なくして改善することが必要。
15	現在の生活でさえ切り詰めており、これ以上は工夫の仕様がなし。なんとしても生活扶助が下げられないようにしてほしい。
16	減らされることは困る。生活ができなくなり、本当に困る。減らすのではなく、増やしてほしい。
17	今でさえ最低限度の生活を強いられているので、これ以上減らさないでほしい。
18	今でもギリギリでやっている。減らさないでほしい。生活保護を受けている人のことを削るより、受けられないギリギリの方が医療費とか大変だと思うので、その辺りの手当を考えてもらいたい。
19	ギリギリの生活をしているので、保護費を削られると困るが、かと言って「削らないで欲しい」とも大声で言えない保護を受けている負い目の自分がいる。
20	これ以上切りつめる所はない。・現在も切りつめる所は切りつめそれを、遊びとかに使っている訳ではない。
21	現状がぎりぎりの生活。テレビで話題になる度に聞きたくないで消してしまう。怖い。
22	今でも生活が大変なのに、これ以上減らされたら困る。・保護費は、働いていた時の半分以下。せめてもう少しあったら、友人達とも誘われたら一緒に行けるのに、今はそんなことが出来ない。友人達ともほとんど会わなくなりました。
23	外出するといろいろお金もかかるし、冠婚葬祭の付き合いもお金がかかる。年寄りも引きこもって死ねてことかと思う。食べ物も着る物も我慢しているし、少しでもお金がかかる趣味は避けてしまう。何かしたくてもお金がありません。
24	「困る」、政治家の皆さんはお金もあっていいかもしれないけど、本当に辛抱して遊びなども無縁、体もきつい、働けない体、こんな状態で生活しているのに、生活扶助をけずるなんてとんでもない。「死人がでると思う」。
25	死ねと言おうかと思えます。最低限の生活保障というのであれば、もっと考えてもらいたい。
26	反対。自殺者、増えるのではないか。
27	こまります。死ねと言おうですか。
28	そうだったら死ぬよりしょうがない。今から覚悟している。(協立の瀧口先生にあえたから生きているけどそうでなければ死んでいる。)自転車で1時間半かけて通院している。帰りは2時間かかる。
29	医療を受けられない。きっと「受けない」と思う。実態をしっかり調査してほしい。
30	生活保護を受けている人の生活の実態が見えていないと思う。事務的に決めないでほしい。生活よりも少ない収入の人がいると言っているが、それで生保の額を下げるのはおかしいと思う。
31	困っている人を助けるのが国の本来の仕事。若い時には皆んな年金料や保険料・税金をしっかり払ってきている。そういうまじめにやってきた人が受けられないのはおかしい。減額は中止すべき。
32	消費税が上がるなど、今後、暮らしていくことが増々苦しくなるのに生活扶助費を減らせば弱い立場の者ももっと苦しくなる。もっとお金を持っていたり、強い立場にある人からお金をとっていくべき。
33	これ以上収入が減ると、なんとか保育園に入れても、お友達ができても、あまり付き合いもさせてあげられないので不安。年輩の方も、楽しむゆとりはなくなるでしょうし、生きている楽しみが減る気がします。
34	できれば減らしてほしくない。これ以上下がると生活厳しい。物価が下がれば話しは別だが。
35	物価が高くなっていくのに減らされていってら食べてはいけない。給料上げるといわれているようになぜ生保だけ下げられるのか。
36	これ以上下げられると困る。物価が高くなっている。
37	生活保護受給者が年金暮らしの親と同居できるようにしてほしい。親の年金も少なく、生活保護以下でやっている。親の体が心配で同居したいが、保護が世帯単位なので出来ない。車がないのは、自立を妨げている。
38	ウソをついて不生受給をうけている人をきちんと取りしまっしてほしい！生活保護費を、とにかく必要としている正直者まで支給を下げられるのは全く納得いきません。
39	若い働ける世代で保護費を受け取り、車など持っている人もいる。就業を支援して仕事をしてもらいたいと思う。高齢者(仕事ができない人)の保護の削減はやめてほしい。
40	保護費の受取りが窓口払いになった。行っても人が多くて担当CWとゆくり話せる訳でもないのに、何のためにそうしたのか？自分には往復560円のバス代も惜しいのに。
41	保護担当者ももっと状況を把握するために訪問活動をしてもらいたい。一部の人のため、本当に困っている人の受給額まで削減されたらこれ以上切りつめるところがない。
42	「真面目に働いて普通に生活していたのに不景気、リーマンショックのおおりに受けてこんな生活になった。昔は自分がこんなことになるなんて思ってもいなかった。今がぞん底の生活。何とかはい上がりたいが、持病もあり、生活保護が切れても安定した収入がなければ医療費が不安。生保で年金もかけられていないので、就職できても、やがてはまた生保にならざるを得ないだろう。だけど、今は何とか生保から抜け出すために頑張りたい。」調査の2~3週間前に同居していた母が亡くなり、スチールラックを仏壇に見たてて祭っていた。とても粗末だった。お葬式も家族葬という形で参っただけ。
43	生活保護を受けている人は少なからず負い目を感じている。決して受けたくて受けているわけではないということを理解してほしい。
44	保護を受けているというのは、申し訳ないと思っています。TVで悪い事をしているというニュースがあって、「保護があるからいいネ」と言われたりする様になり、腹が立ちます。仕事があり、収入が得られたらやめるつもりです。保護受給者に対する偏見がなくなってほしいです。
45	「何があっても生活保護は嫌で、年金はかけてきた」。自営業を不況で廃業。清掃業で生計を立てていたが、生保基準以下の生活。生保受給に至ったが、結局、年金だけでは生活出来ない。

生活保護受給者の生活実態調査票

調査日 年 月 日 ()

調査時間 時 分 ~ 時 分

調査場所 自宅 ・ その他 ()

調査員名 ()

(1) 世帯状況について

1. 単身世帯→性別 () 年齢 (満 才) 介護度 ()

現在の生活保護受給開始年齢 (満 才)

2. 複数世帯

続柄	年齢	要介護 (要支援1～要介護5)	生活保護受給開始年齢

(2) 収入について(同居世帯分のみです。)

1. 生活保護のみ

2. 年金 有・無→有の場合 (本人) 円

(その他…続柄:) 円

3. 就労収入 有・無

有りの場合

続柄	給与金額	雇用形態	給与形態	職業内容
	円	自営・常勤・パート・ アルバイト・派遣・ その他 ()	月給・日給・ 時給	
	円	自営・常勤・パート・ アルバイト・派遣・ その他 ()	月給・日給・ 時給	
	円	自営・常勤・パート・ アルバイト・派遣・ その他 ()	月給・日給・ 時給	
	円	自営・常勤・パート・ アルバイト・派遣・ その他 ()	月給・日給・ 時給	
	円	自営・常勤・パート・ アルバイト・派遣・ その他 ()	月給・日給・ 時給	

(3) 通院状況について

(通院頻度は①週__回 ②月1回 ③月2回 ④1~2ヵ月に1回⑤2~3ヵ月に1回⑥不定期 ⑦その他()の中から番号で記載下さい。)

続柄	傷病名	通院頻度	移送費支給の有無	通院にかかる交通費(円)

(4) 住居について

①持ち家 ②公営住宅 ③民間の借家、アパート ④その他()

1. 築年数()年・不明

2. 間取り

①1K ②1DK ③2K ④2DK ⑤その他()

3. 風呂

①有り ②共同 ③無し

4. トイレ

①有り ②共同

5. 月額家賃

①1万円未満 ②1万円以上2万円未満 ③2万円以上3万円未満

④3万円以上4万円未満 ⑤4万円以上5万円未満 ⑥5万円以上

6. 家賃は保護基準に対して

①基準以内 ②基準以上

7. 家賃が基準以上の場合

行政からの転居指導はありますか。 ①有 ②無

行政からの転居指導がある場合、転居ができない理由に○をお願いします。

①かかりつけの医療機関が近い ②家族が近くにいる精神的に安心

③引越し作業が一人ではできない④スーパー、保育園などが近く、車が無くても生活可能

⑤精神疾患を抱えており環境を返るのが不安 ⑥その他()

8. 冷暖房機器について

冷房機器

(複数選択可)・エアコン ・扇風機 ・その他[_____]

①使用している ②持っているが使わない ③無い

暖房機器

(複数選択可)・エアコン ・電気ストーブ ・石油ストーブ ・ その他[_____]

①使用している ②持っているが使わない ③無い

(5) 家計支出の内訳 (標準的な月・年のデータを入力)

1. 1ヵ月の食費

①1万円未満 ②1万円以上2万円未満 ③2万円以上3万円未満 ④3万円以上4万円未満
⑤4万円以上5万円未満 ⑥5万円以上 ⑦不明

2. 1ヵ月の光熱、水道費 (電気、ガス、水道、灯油、炭など)

①5千円未満 ②5千円以上8千円未満 ③8千円以上1万円未満
④1万円以上1万2千円未満 ⑤1万2千円以上1万5千円未満 ⑥1万5千円以上
⑦不明

3. 生活保護対象外の介護にかかる費用 (デイサービスやショートステイの食事代)

続柄	回数	費用
	月 回	月 円
	月 回	月 円
	月 回	月 円
	月 回	月 円
	月 回	月 円

4. 生活保護対象外の医療にかかる費用 (透析時の食事代、健康食品など)

続柄	回数	費用
	月 回	月 円
	月 回	月 円
	月 回	月 円
	月 回	月 円
	月 回	月 円

5. 交通費 (月 円)

6. 電話代 (月 円)

携帯電話 ①無し ②有り (世帯で 台)

7. 教養・娯楽（具体的に内容を）

続柄	費用	内容（クラブ活動、塾、映画、買い物、旅行等）
	月 円	
	月 円	
	月 円	
	月 円	
	月 円	

8. 交際費（冠婚葬祭費、町内会費も含む）

（月 円）

9. 理美容

続柄	回数	費用
	ヶ月 回	月 円

10. 被服履き物

続柄	回数	費用
	年 回	年 円
	年 回	年 円
	年 回	年 円
	年 回	年 円
	年 回	年 円

11. 家具・家事用品で修繕が必要なものはありますか

①ある ②ない

「①ある」の場合→具体的内容を記入してください。

(6) 支出を抑える(切り詰める)工夫はありますか。

1. 生活全般にわたって

具体的内容

--

2. 子どもの生活費、養育費について

具体的内容

--

(7) 一日の食事について

1. 回数 (平均 回/日)

2. 満足する内容、十分な栄養になっていますか。

①はい ②いいえ ③わからない・どちらとも言えない

3. 食事についてどんな工夫をしていますか。

具体的内容

--

4. 昨日1日の食事内容を教えてください

*昨日がデイサービス利用などであれば、それ以外の日について

朝	
昼	
夕	
他	

(8) 入浴について

1. 通常の1週間の入浴回数

続柄	回数
	回
	回
	回
	回
	回

2. 主な入浴の場所

続柄	入浴場所	銭湯の場合、一人1回の入浴料
	①自宅 ②銭湯 ③介護施設 ④その他()	円
	①自宅 ②銭湯 ③介護施設 ④その他()	円
	①自宅 ②銭湯 ③介護施設 ④その他()	円
	①自宅 ②銭湯 ③介護施設 ④その他()	円
	①自宅 ②銭湯 ③介護施設 ④その他()	円
	①自宅 ②銭湯 ③介護施設 ④その他()	円

(9) コミュニケーションについて

1. 普段、交流頻度の多い人は誰ですか(月に数回顔をあわせて話したり、電話したり出来る人)

- ①子供 ②両親 ③兄弟姉妹 ④親戚 ⑤知人・友人 ⑥家主 ⑦近所 ⑧民生委員
⑨宗教関係者 ⑩医療・福祉関係者 ⑪生活保護のワーカー ⑫ケアマネージャー
⑬いない ⑭その他()

2. 生活保護の担当者は月何回程度、訪問しますか。

(月 回)

3. 自分の心配・不安なことについて相談できる方はいますか。

①いる ②いない→「①いる」場合、()

(10) 外出の頻度

続柄	回数	外出先
	週・月 回	

1. 町内会や老人クラブ、地域の行事には参加しますか。

①いつも参加する ②時々参加する ③あまり参加しない ④全く参加しない

2. 冠婚葬祭の知らせが来たときはどうしていますか。

①いつも参加する ②時々参加する ③あまり参加しない ④全く参加しない

(11) 生活保護費は最低限の生活を保障していると思いますか。

①思う ②思わない ③わからない

(12) 生活保護受給してよかったこと、悪かったことを教えてください。

よかったこと	
悪かったこと	

(13) 生活保護を申請しようと思ったきっかけ・出来事を教えてください。

--

(14) 政府は、2013年度予算案で生活扶助費を3年間で7.3%減らすことを提案しています。これについてご意見をお願いします。

--

(15) 就労支援の強化などが議論されています。

就労支援に何を望みますか？

①親身な相談 ②仕事の提供 ③資格取得 ④車の運転を認めること

(16) その他コメントがあればご入力ください(感想、訴え等)

--

ご協力ありがとうございました。